

—関連施設だより—

大宮で60年 これからも地域医療の貢献を目指す

ヘブロン会大宮中央総合病院

神戸 成美

ヘブロン会大宮中央総合病院

Ohmiya Chuo General Hospital

Nariyoshi Kanbe

Chief Director

当院は埼玉県さいたま市北区に所在し、埼玉新都市交通ニューシャトル線の鉄道博物館駅から徒歩5分、JR大宮駅から徒歩20分に位置しています。

まず、当院が大宮で開設した経緯について紹介します。創立者は、父の神戸登でキリスト教の信奉者でありました。結核で苦しむ人々を救いたいと病院に転用できる物件を探していたところ、大宮に軍需用パラシュートを製造していた紡績工場が見つかり、この地域にも結核患者や生活困窮者も多かったことから、その工場を改装して開院することを決めました。医院からのスタートでしたが、翌年には結核病棟40床を立ち上げるとともに一般病棟も開設しました。診療科目は内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、放射線科。これが、医療法人ヘブロン会大宮中央病院の始まりです。その後、1976年に大宮中央総合病院として認可されました。

法人名のヘブロンとは、聖書の中に記録されている世界最古の町のひとつヘブロンに由来します。旧約聖書によると、その都市は人を大切に作る寛容で慰めに満ち溢れた町で、病める人たちが心身ともに癒され健康を取り戻して社会復帰をしたということが記されています。そのようなヘブロンの精神に基づき、「どんな患者さまでも受け入れる」を基本に地道に地域の患者さま方に、より一層高度な医療と良質なホスピタリティを提供し続けて半世紀以上、40床からスタートした病院は266床を持つ、地域の中核病院となり、2次救急病院の指定を受け、24時間365日、救急医療対応しています。

救急医療に関しては1960年代から始め、この年代では県内初の自前で救急車を配備し、来院困難な患者さまの無料送迎や警察、消防に代わり出動することもありました。診療に関しては予約制の病院が多いと思いますが、当院ではいくつかの診療科目を除いて基本的に予約制をとっていません。これもまた、どんな患者さまでも受け入れる



連絡先：神戸成美 〒331-0814 埼玉県さいたま市北区東大成町1-227

URL：http://ocgh.jp/

Journal Website (http://www.nms.ac.jp/jmanms/)

という考え方からです。外来患者数が一日に平均700名以上と多いのも、こうした考え方が長い時間をかけて地域に浸透しているからだと思います。

初といえば、1968年のX線フィルム自動現像機の導入も県内初でした。そういった歴史もあり、MRI、CT、エコー、マンモグラフィー、内視鏡関係など総合病院に必要な医療機器の更新には積極的に取り組んでいます。

2004年には創立50周年記念事業として、1994年に建てた南棟を除いた老朽化した建物の全面改築と新棟建設を行いました。目的は、患者さまとスタッフの安全を最優先に、緊急災害時における地域での医療活動の確保のため、病院すべての建物を現行の耐震基準に合わせたものに強化することでした。

そのため入院や外来患者さまがいる中で、隣接した家具店の跡地を改修して大宮中央クリニックを開設しました。工事が終了し、2010年5月に外来がクリニックから元の場所、病院の南棟に戻ってハード面の整備がすべて完了しました。同時期に、電子カルテを導入し、診断画像や検査データなどを迅速に対応可能にしました。

2010年8月には、最上階の5階フロアに透析センターをオープンしました。自然のやわらかな光があふれる設計で透析中にリラックスしていただけるように工夫しています。

ソフト面の充実は、当病院の理念使命である「高度な医療技術と良質なホスピタリティの提供」にあるように、優しい心遣いや職員の意識の向上などが重要で、医師、技師、看護スタッフなど約350名の職員のトータルなエネルギーを結集させて信頼と安心を提供できる医療水準、そして心の通った院内の雰囲気大切にしていきたいと考えます。

また、近隣医療機関との一層の連携強化を進めることも課題であり、優秀な看護師確保なども欠かせません。寮や保育所は開設当時からあり、福利厚生の中でも重点を置いて整備を進めています。看護師が安心して勤務できるように病院近くに保育所を設け、多くのお子さんを預かっています。また、2010年からは准看護師学校の実習を引き受けております。

患者さまの意識は専門的な医師の診察を希望しています。当病院では平成になってから精神科、脳神経外科を増科し、診療科目を充実させてきました。

基本は地域に根ざして患者さまを選ばず積極的に受け入れ、最後まで誠心誠意フォローする。スタッフは患者さまとしっかり向き合うことが大切であると思います。勤めがあって休日も診察してほしいという患者さまのニーズにお応えして、内科系、外科系は365日、24時間対応できるように専門医の配置も行っています。

「質の高い医療の提供、安全性の追求、高度医療への対応、患者さまとご家族の満足の向上、患者さまにとって最善の医療の提供、癒しとやすらぎのある病院づくり、地域医療への貢献、地域に開かれた病院づくり、医療連携への推進、良質な医療を担う人材の育成」が当病院の基本方針です。この方針に従って、職員には質を落とすことなく地域の方々にたくさん来院していただけるように自己研鑽し、より良い仕事を目指して毎日努力をしていただきたいと思います。

最後になりますが、これまで当院には私を含めて多くの貴学に御縁のある先生方が勤務され、特に内科は現在も常勤医師のほとんどが貴学出身者であります。また、内科、耳鼻科、泌尿器科に多数の先生方が非常勤医師としてご活躍して頂いております。今後も引き続き貴学との結び付きを強め、地域医療の貢献に努めてまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

(受付 2016年1月27日)